

サステナビリティ日本フォーラム 平成 29 年度事業計画

(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

2016.12

事業の方針 ○:会員拡大含め一般向けにも開催 △:会員向けに開催 ※:新規取り組み

対象者	サステナビリティに資する情報開示を促進し持続可能な社会を構築するためのプログラム		
	調査・研究	講座・座談会	レポート・発行物
CSR 部門担当者/ サステナビリティ・CSR 志 向の企業人/ CSR の裾野を広げる取組み に関心を持つ人	○2050 インタビュー ○SDGs: 政府指針に対する 意見のとりまとめ※ △2030 年のライフ&ワーク スタイル研究※	○シリーズ勉強会 △役員向け CSR 講座 △CSR 基礎講座 ○シンポジウム △役員懇談会	○ラギー・フレームワーク △シリーズ勉強会レポート △ウェブサイト・会員専用ペー ジ運営 ○メールマガジン
サステナブルな社会構築・ 地域創生に関心を持つ人	-	-	-

事業部門

1、企業の CSR 活動を啓発・促進する事業

■…平成 29 年度新規取り組み

シリーズ勉強会 全 3 回

経年で CSR 取組みに力を入れる企業事例に軸足を置き、CSR の最新動向を踏まえた内容にて企画を行う

CSR 基礎講座

開催	タイトル	講師
3/14,5/16,7/18,9/5	CSR 担当者のための CSR 基礎講座 全 5 回	金澤厚
秋	役員・部長(室長)のための CSR 基礎講座 全 1 回	Sus-FJ 後藤敏彦

研究会

開催	タイトル	
4/13,5/15,6/5	2030 年のワーク&ライフスタイル 研究会 全 3 回	AI (人工知能) ができることと社会課題を照らし合わせ、2030 年の ワーク&ライフスタイルについて議論を深める
春	LGBT 研究会	男女参画を超えたダイバーシティについて理解を深める

オリンピック/パラリンピックに向けた持続可能な調達に対する関わり

開催	タイトル	
2/23	企業のためのシンポジウム SDGs「持続可能な生産 消費」の具体化～五輪の調達を好機に！～	小池百合子東京都知事の発案によりサステナブル・ビジネ ス・ウィメンが主催。Sus-FJ は協力団体として関与する

低炭素セミナー

開催	タイトル	
3/9	平成 28 年度パリ協定を踏まえた企業行動促進セミナー	環境省主催。Sus-FJ 運営協力

NGO 代表と Sus-FJ 代表理事との対談セミナー

開催	タイトル	
夏	NGO 代表と Sus-FJ 代表理事との対談セミナー	3 団体の新任の NGO 代表から話を伺い、課題への理解を深める

2、サステナビリティ社会構築に向けた調査・研究・支援事業

特になし。有志にて熊本地震の被害から復興を目指す山都町を訪ねる (3/12～14)

3、サステナビリティレポートの国際標準をめざす GRI ガイドラインの普及・啓発事業

開催	タイトル	参加者（敬称略）
1/23,30,2/3	GRI スタンダードピアレビュー	委員長:富田秀実 委員:後藤敏彦、黒田かをり
4/19	GRI スタンダード和訳版お披露目シンポジウム	富田秀実、GRI 担当者（日程確認中）

4、サステナビリティレポートに関する研究を推進し、国内外へ提言・提案を行なう事業

- ・ラギー・フレームワークを頒布。第三者意見ガイドラインの普及。
- ・地球環境基金助成事業 2050 年プロジェクトの一環で行った有識者インタビューのとりまとめ

タイトル	有識者（敬称略）
2050 年プロジェクト	寺中誠〇、吉田喜貴、水口剛〇、加藤三郎、金山亮☆、谷口正次、富田秀実〇、菅慶太郎☆ 大石美奈子 〇…既に公開済 ☆…インタビューのみ

管理部門

- ・ウェブサイト（フェイスブックページ含）・会員専用ページの運営、メールマガジンの配信
- ・役員懇談会（2 回実施）

開催日	ゲストスピーチ（敬称略）	参加者数
1/6	GRI スタンダードプロジェクトの進捗 富田秀実	31
夏	Sus-FJ15 周年記念兼役員懇談会	

その時々的重要なテーマについてゲストを呼び、各界の CSR 分野でご活躍の理事・評議員が情報交換、意見交換をする場を提供。

- ・総会、理事・評議員会

開催日	総会、理事・評議員会	定足数
2/21	第 1 号議案 総会決議事項 平成 28 年度事業報告および決算 第 2 号議案 理事会決議事項 平成 29 年度事業計画（案）および予算 第 3 号議案 評議員会決議事項 理事の選任 第 4 号議案 理事会決議事項 評議員の選任 第 5 号議案 理事会決議事項 運営委員の選任	総会 31 名（1/3 以上） 理事会 8 名（1/2 以上） 評議員会 12 名（1/2 以上）

- ・認定 NPO 法人に向けた取組み

以上

平成 29 年度 活動予算書

平成 29 年 1 月 1 日から平成 29 年 12 月 31 日まで

特定非営利活動法人 サステナビリティ日本フォーラム

収入の部

(単位：円)

科 目	平成 28 年度予算		平成 28 年度決算		平成 29 年度予算	
1 会費収入						
企業	2,600,000		2,700,000		2,600,000	
中間組織	350,000		400,000		400,000	
CSO (NGO)	40,000		20,000		40,000	
個人会員	370,000		460,000		460,000	
賛助会員						
団体会員	200,000		200,000		200,000	
個人会員	60,000		80,000		80,000	
		3,620,000		3,860,000		3,780,000
2 事業収入						
企業の CSR 活動を啓発・促進する事業	400,000		672,726		260,000	
サステナビリティ社会構築に向けた調査・研究・支援事業	0		4,620		0	
サステナビリティ・レポートの国際標準をめざす GRI ガイドラインの普及・啓発事業	70,000		3,000		3,800,000	
サステナビリティ・レポートに関する研究を推進し、国内外へ提言・提案を行う事業	0		6,100		0	
その他関連事業	0		14,710		0	
		470,000		701,156		4,060,000
3 寄付金収入						
助成金収入	800,000		808,000		160,000	
受取寄付金	40,000	840,000	34,458	842,458	40,000	200,000
4 雑収入			3,655	3,655		
経常収入合計		4,930,000		5,407,269		8,040,000

支出の部

科 目	平成 28 年度予算		平成 28 年度決算		平成 29 年度予算	
1 事業費						
企業の CSR 活動を啓発・促進する事業	810,000		540,815		270,000	
サステナビリティ社会構築に向けた調査・研究・支援事業	0		3,197		0	
サステナビリティ・レポートの国際標準をめざす GRI ガイドラインの普及・啓発事業	64,000		17,660		3,550,000	
サステナビリティ・レポートに関する研究を推進し、国内外へ提言・提案を行う事業	0		9,203		0	
給与手当	2,592,000		2,672,719		2,587,000	
業務委託費	238,000		541,577		329,000	
		3,704,000		3,785,171		6,736,000

2 管理費					
給料手当	288,000		296,969		300,000
法定福利費	460,000		459,775		460,000
福利厚生費	10,000		9,720		10,000
通信荷送費	60,000		94,379		128,000
旅費交通費	130,000		146,109		140,000
減価償却費	65,000		64,947		33,000
広告宣伝費	0		0		0
会議費	5,000		4,593		5,000
事務用消耗品費	3,000		41,598		10,000
新聞図書費	2,000		24,315		5,000
印刷経費	36,000		35,330		36,000
租税公課	0		500		0
諸会費	15,000		10,000		15,000
支払手数料	23,000		14,256		16,000
業務委託費	102,000		111,607		141,000
交際費	5,000		23,812		5,000
諸謝金	0		0		0
雑費	0	1,204,000	0	1,337,910	1,304,000
経常支出合計		4,908,000		5,123,081	8,040,000
経常収支差額		22,000		284,188	0